

## 平成24年度 研究業績

羽村季之（関西学院大学理工学部、A03班 公募班員）

### 1. 発表論文等（査読付き論文，著書，総説等の発表状況）

#### (1) Catalytic Generation of Arynes and Trapping by Nucleophilic Addition and Iodination

Hamura, T. \*; Chuda, Y.; Nakatsuji, Y.; Suzuki, K.\* *Angew. Chem. Int. Ed.* **2012**, *51*, 3368–3372.

### 2. 学会発表等（国内外の招待講演および国際会議での発表状況）

#### (1) $\pi$ 共役系分子の自在合成法の開発

羽村季之、第4回産研（大阪大学）ナノテクノロジーセンター「若手セミナー」～エネルギー変換・ナノデバイスの最前線～、ホテルコクモスクエア・国際交流センター、2013.2.27-28（招待講演）。

### 3. 特許

### 4. 学会・シンポジウム等の開催状況

### 5. 受賞等

#### (1) 羽村季之

文部科学大臣表彰若手科学者賞、文部科学省、2012.4.9

#### (2) 羽村季之

Banyu Chemist Award (BCA) 2012、万有生命科学振興国際交流財団、2012.11.1

### 6. 新聞報道等

### 7. 国民との科学・技術対話

## 8. 領域内の共同研究の準備・実施状況とその成果

(1) 共同研究先：北海道大学，鈴木研究室（A03 班，計画班員）

派遣人員（派遣）：羽村季之（代表），中山涼介（修士1年）

派遣期間（派遣）：2012.8.27

共同研究内容：我々が開発したイソベンゾフランの time-integrated 合成法を活用して調製された化合物群について、エレクトロクロミズム機能開拓のため、鈴木教授と研究打ち合わせならびに共同研究実験(サンプル送付による)を実施した。1,3-ビス(ジメチルアミノフェニル)体についての低温 X 線構造解析や電気分解実験により、NIR までの吸収を持つカチオンラジカル種の関与するクロミズム応答挙動が見られた。

共同研究成果：論文準備中